

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年2月12日(2021.2.12)

【公開番号】特開2019-54929(P2019-54929A)

【公開日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【年通号数】公開・登録公報2019-014

【出願番号】特願2017-179908(P2017-179908)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 5/04 5 1 2 C

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月22日(2020.12.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技が可能な遊技機であって、

前記遊技機の一側辺側から前方に張り出す張出部を備え、

前記遊技機他側辺側であって該遊技機で遊技を行う遊技者から視認可能な第1位置に、該遊技機に関する情報である第1情報が表示され、

前記張出部の内側であって該遊技機で遊技を行う遊技者から視認可能な第2位置に、該遊技機に関する情報である第2情報が表示され、

前記張出部の外側であって該遊技機で遊技を行う遊技者から視認不能な第3位置に、該遊技機に関する情報である第3情報が表示され、

前記第1情報と前記第2情報とは異なる情報であるとともに、前記第1情報と前記第3情報とは異なる情報であり、

遊技が行われる遊技部は、前記第1位置と前記第2位置の間に配置されており、

前記第1情報は、前記遊技機が特別状態であることを示唆するための情報であり、

前記第2情報と前記第3情報とは、前記遊技機が特定状態であることを示唆するための情報であり、

前記遊技機で遊技を行う遊技者の該遊技機の一側辺側の側方であって前記第2情報を視認不能な位置から前記第1情報と前記第3情報とを視認可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決するために、本発明の請求項1に記載の遊技機は、

遊技が可能な遊技機であって、

前記遊技機の一側辺側から前方に張り出す張出部を備え、  
前記遊技機の他側辺側であって該遊技機で遊技を行う遊技者から視認可能な第1位置に、該遊技機に関する情報である第1情報が表示され、  
前記張出部の内側であって該遊技機で遊技を行う遊技者から視認可能な第2位置に、該遊技機に関する情報である第2情報が表示され、  
前記張出部の外側であって該遊技機で遊技を行う遊技者から視認不能な第3位置に、該遊技機に関する情報である第3情報が表示され、  
前記第1情報と前記第2情報とは異なる情報であるとともに、前記第1情報と前記第3情報とは異なる情報であり、  
遊技が行われる遊技部は、前記第1位置と前記第2位置の間に配置されており、  
前記第1情報は、前記遊技機が特別状態であることを示唆するための情報であり、  
前記第2情報と前記第3情報とは、前記遊技機が特定状態であることを示唆するための情報であり、  
前記遊技機で遊技を行う遊技者の該遊技機の一側辺側の側方であって前記第2情報を視認不能な位置から前記第1情報と前記第3情報とを視認可能であることを特徴としている。

本発明の手段1の遊技機は、

遊技が可能な遊技機（例えば、遊技機1 / パチンコ遊技機やスロットマシンなど）であって、

前記遊技機の一側辺側（例えば、右側辺側）から前方に張り出す張出部（例えば、右張出部12R）を備え、

前記遊技機の他側辺側（例えば、左側辺側）であって該遊技機で遊技を行う遊技者から視認可能な第1位置（例えば、左張出部12Lの内側）に、該遊技機に関する情報である第1情報（例えば、「AT!」の文字列）が表示され、

前記張出部の内側であって該遊技機で遊技を行う遊技者から視認可能な第2位置（例えば、右張出部12Rの内側）に、該遊技機に関する情報である第2情報（例えば、「BONUS!」の文字列）が表示され、

前記張出部の外側であって該遊技機で遊技を行う遊技者から視認不能な第3位置（例えば、右張出部12Rの外側）に、該遊技機に関する情報である第3情報（例えば、「BONUS!」の文字列）が表示され、

前記第1情報と前記第2情報とは異なる情報であるとともに、前記第1情報と前記第3情報とは異なる情報である（図2参照）

ことを特徴としている。

この特徴によれば、遊技者に伝達可能な情報を多様化できるとともに、第3者に伝達可能な情報も多様化できる。